

---

# 介護福祉事業部

---



## 愛生訪問看護ステーション

管理者 山田 真行

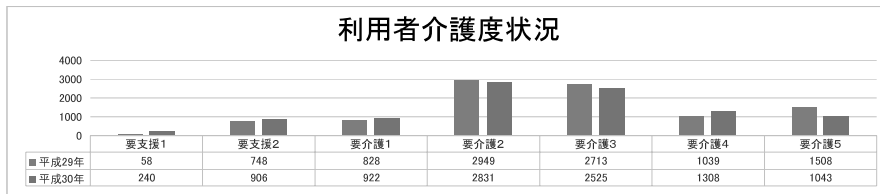
### 特徴

当訪問看護ステーションには看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が在籍しており、常に密な連携を図り利用者の状態に合わせた支援を提供しています。365日・24時間対応も行っており、利用者が安心して自宅で生活できるようサポートしています。また在宅での看取りや対応困難事例なども対応いたします。地域の医療機関、居宅介護支援事業所などと連携しながら在宅療養生活を支えるチームの一員として貢献しています。

### 2019年目標

はちまるネットへの参入を含めたICT化を進めることで、地域の医療・介護のスムーズな連携が行えるよう体制を整え運用していきます。法人内での連携強化を推進し、地域住民が安心して利用できる事業所を目指します。また利用者満足度の更なる向上を目指し事業所内外の研修に職員全員が積極的に参加しスキルアップに努めます。

### 2018年利用者要介護状況



## あいせいケアステーション

管理者 船場 良介

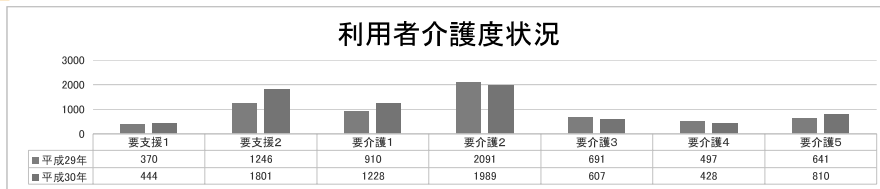
### 特徴

「住み慣れた自宅で安心して生活したい」と願う利用者さまへ家事援助から身体介護まで幅広くサービスを提供し、自立度の高い在宅生活を支援しています。現在、認定特定行為業務従事者は5名と順次増えております。介護度の高い方にも対応出来るよう職員の個別研修計画を作成し、スキルアップに努めています。

### 2019年目標

高齢者日常生活支援研修の修了者を雇用し、幅広い利用者ニーズに応えていきます。また、法人内・地域の訪問リハビリ事業者と連携をとり、利用者さまの生活機能向上が図れるよう取り組んでいきます。さらに、通院介助や行先の限定されない外出介助など、介護保険外サービスの提供体制を整えることで、近隣地域への貢献を目指していきます。

### 2018年利用者要介護状況



## あいせいデイサービスセンター

管理者 中野 正佐仁

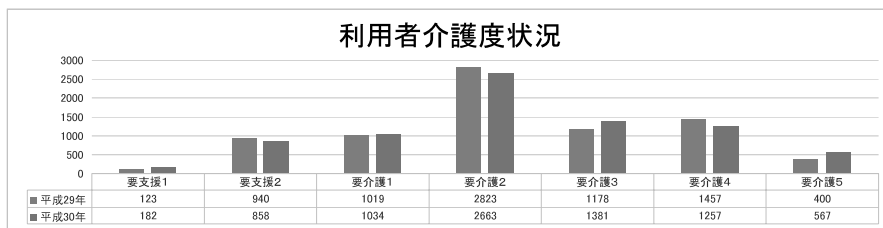
### 特徴

利用者さまのアセスメントを重視し、利用者さまが「できるようになりたいこと」や「やりたいこと」を共に考え取り組み、屋外歩行訓練や階段昇降訓練等を積極的に行い、機能訓練指導員と心身の状態に合った根拠ある生活期のリハビリを提供しています。男性の利用者が多く、50代～100代の方まで幅広く利用されています。介護職のうち8割が介護福祉士（国家資格）の有資格者であり、利用者さまの気持ちに少しでも寄り添える、専門的なサービスの提供を行っています。

### 2019年目標

利用者さまが住み慣れた地域での暮らしを支えられるよう、介護福祉士・機能訓練指導員を中心としたチームで、利用者さまのニーズに合った機能訓練の計画・実施・評価・分析を適切に行い、自立支援・重度化防止を目指し、生活機能の維持・向上を図っていきます。学生の実習施設としても、日本福祉大学・愛生看護専門学校の実習を受け入れ、利用者さまにとって安心して楽しく生活の質の向上が図れるデイサービスを目指していきます。

### 2018年利用者要介護状況



## 愛生居宅介護支援事業所

管理者 中嶋 拓

### 特徴

愛生居宅介護支援事業所は特定事業所加算Ⅰを取得する事業所として、重度の利用者及び支援困難ケースの積極的な受入れ、24時間の相談連絡体制の確保、ケアマネジメント質向上のため個別研修計画・年間研修計画の策定や、他事業所と連携し、地域に向けた研修等に参画しています。また、いきいき支援センターより地域の相談窓口である、いきいき相談室の受託、そして介護支援専門員実務研修の実習生の受け入れも行ってまいります。

### 2019年目標

どのような疾患や障がいであっても、住み慣れた地域で最後まで自分らしく過ごせることができるよう、医療と介護、及び法人内外との連携・情報共有により、円滑な入退院支援から終末期においても在宅生活を支援いたします。

また北区居宅介護支援事業者連絡会幹事や名古屋市サービス事業者連絡協議会16区連携委員として、研修や事例検討会等の開催により、地域のケアマネジメント機能や福祉サービスの質向上に努めます。

### 2018年利用者要介護状況

